|  |  |
| --- | --- |
| **研修会報告書** | |
| **県北　　　　県央　　　　県西　　　　小児** | |
| **日時** | 平成30年8月5日（日）　10：00 ～ 12：00 |
| **場所** | 藤元総合病院OT室 |
| **参加人数** | 24人 |
| **内容** | |
| 今回の県西ブロック勉強会では3例の事例発表を行いました。  1事例目は日南市立中部病院の江良先生が発表され、内容は復職希望の失語症者に対して、言語機能訓練のみならず、就労支援として、職場との情報交換や職場復帰する上で必要とされる能力の確認や訓練を行っていました。  2事例目は池田病院の佐伯先生が発表され、内容はワレンベルグ症候群を呈した嚥下障害患者に対して、直接訓練と間接訓練を併用し、3食経口摂取に繋げていました。  3事例目は池田病院の吉国先生が発表され、内容は意識障害を呈した嚥下障害患者に対して、嗜好品を用いて、楽しみレベルの経口摂取に繋げ、退院後も継続できるように家族指導を行っていました。  3事例ともにST訓練を行う上で、悩ましい事例であり、会場からの質疑応答も活発に行われました。 | |

平成30年8月8日